

中学歴史プリント（書き取り）

飛鳥時代

名前

得点

/24

- 問1 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 問2 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問3 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？
- 問4 中国の隋や唐の制度を手本として、古代日本で編纂・施行された国家の基本となる制度を何という？
- 問5 日本が隋や唐の国家体制を手本にして、後に整えていった法典に基づく統治のしくみを何という？
- 問6 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
- 問7 663年、日本軍が唐・新羅の連合軍に敗れ、百済の復興に失敗した戦いを何という？
- 問8 663年、日本が朝鮮半島での拠点を維持するために兵を送り、唐・新羅連合軍と戦った国を何という？
- 問9 聖徳太子や蘇我氏を中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
- 問10 672年に天智天皇の死後、後継をめぐって起きた内乱を何という？
- 問11 壬申の乱で敗れた大友皇子の父であり、大津宮へ遷都した天皇は誰？
- 問12 7世紀前半に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問13 大津宮への遷都などを通じて基礎が築かれた、天皇中心の法に基づく国家を何という？
- 問14 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 問15 天皇に権力を集中させ、全国を統一的に支配する国づくりを目指す体制を何という？
- 問16 飛鳥時代、仏教の採用をめぐって蘇我氏と激しく対立した有力豪族を何という？
- 問17 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問18 唐や新羅からの侵攻に備えて、九州北部の防衛のために配置された兵士を何という？
- 問19 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？
- 問20 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？
- 問21 白村江の戦いのあと、九州の防衛や外交の拠点として置かれた役所を何という？
- 問22 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
- 問23 奈良県の法隆寺などが代表する、現在世界で最も古い建物群のことを何という？
- 問24 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？